

年月日

19
10
04ペー
ジ

27

NO.

北海道厅発表の2018年度上期（18年4~9月）観光客数調査による道内を訪れた外国人は前年同期比13%増の135万5900人で、上期としては初めて130万人を突破したそうだ。インバウンドの影響でここ数年ホテルの開発も増加している。

札幌にある京王プラザホテルは、婚礼やパーティーでの利用客も多い老舗シティーホテルであるが、観光客にとつては新

き先としてもなじみがある。5年前からフロアごとのリニューアル工事を進めており、インテリアデザインは七宝文様など日本の伝統柄を生かすなど、エレガントなしつらえになっている。

日本古来の文様は、それを見慣れた日本人には懐かしさや安らぎを感じさせる一方、海外からの観光客には異国情緒を与えるとともに日本文化を知るきっかけとなる。七

△デザインのチカラ△

(10)



京王プラザホテル札幌の客室。七宝柄のカーペットの敷かれた客室。奥の窓際には和のペンダントライトが飾られている

佇まいに和の美意識

宝とは本来仏教の法典に出てくる七つの宝のこと。金、銀、瑠璃（青い宝石）、玻璃（水晶）、珊瑚（赤い貝）、サンゴ、瑪瑙（縞状の鉱物）であると

言われている。

七宝文様は同じ大きさの円を4分の1ずつ重ねることによって円形が連なる文様で、七宝つなぎとも言われる。

七宝文様は同じ大きさ

の円を4分の1ずつ重ね

ることによって円形が連

なる文様で、七宝つなぎ

とも言われる。

七宝文様は同じ大きさ

の円を4分の1ずつ重ね

ることによって円形が連

なる文様で、七宝つなぎ